

環境理念と環境基本方針

私たちは「きれいな地球を次の世代へ」をスローガンに、環境管理システムを構築し、環境負荷低減をはじめとした具体的な計画をもとに、ノーリツグループ全体で地球環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

環境理念 <small>改訂:2007年1月 制定:2000年1月</small>	私たちは、良き企業市民として循環型社会の実現を目指し、あらゆる企業活動において地球環境保全に積極的に取り組みます。
スローガン	～きれいな地球を次の世代へ～
環境基本方針 <small>改訂:2010年4月 制定:2000年1月</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 環境管理システムの構築 環境管理システムを構築し、継続的改善を図ることで社会責任を果たします。 ② 製品及び事業活動において環境負荷低減 製品及び事業活動において、環境へ配慮し、地球温暖化の防止、省資源、有害物質・廃棄物削減・生物多様性の保全など、環境負荷の低減を行い、循環型社会の実現に貢献します。 ③ 環境リスクの低減 環境関連法規類の順守はもとより、企業として社会的責任を自覚した自主基準を設け、環境リスクの低減、汚染の予防に努めます。 ④ 環境コミュニケーションを通じた環境保全活動の推進 環境教育を通じて一人ひとりの環境意識の向上を図り、地球環境問題の深刻化を認識するとともに良き企業市民として社会・地球における環境保全活動を実施していきます。

ノーリツグループの年間CO₂排出量は日本のCO₂総排出量の約1%にあたります

ノーリツグループは、約3.7万tの資源と各種エネルギーを投入し、ライフサイクルを通して約1,260万tのCO₂を排出しています。これは日本全体のCO₂排出量約13.07億t※に対して約1%を占めていることになります。

特にプロセス毎のCO₂排出量では

製品使用段階が
ノーリツ全体の **99%** を占めています。

<使用時のCO₂排出量の算出について>

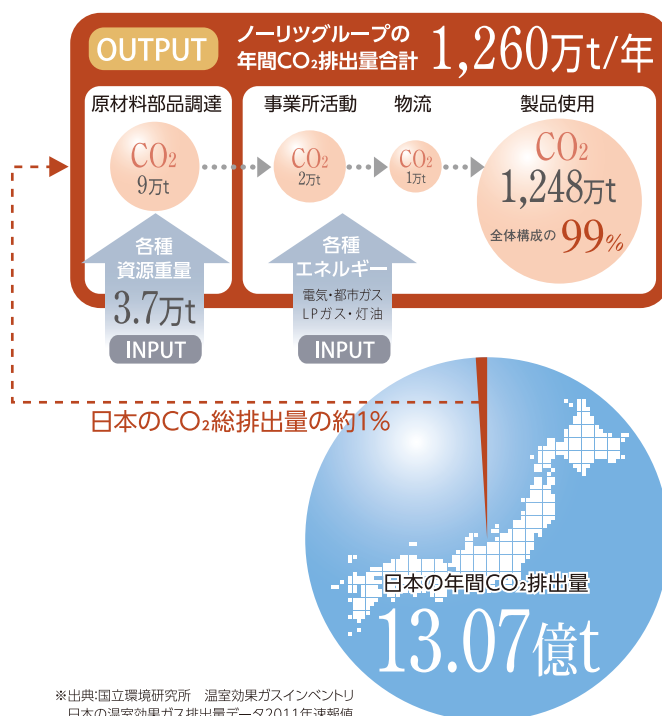
基準年(2000年)の年間CO₂排出量を、ガス機器(1.0t)・石油機器(1.3t)として、品群毎にCO₂削減率を乗じ、使用期間10年で算出。

低炭素社会の構築に貢献します

CO₂排出量の削減を行い、低炭素社会の構築に貢献することが私たちの大きなテーマです。

そこで、私たちは、環境戦略(エコ・ファーストの約束)を策定し、積極的に取り組んでいます。

■CO₂排出量想定(当社試算)

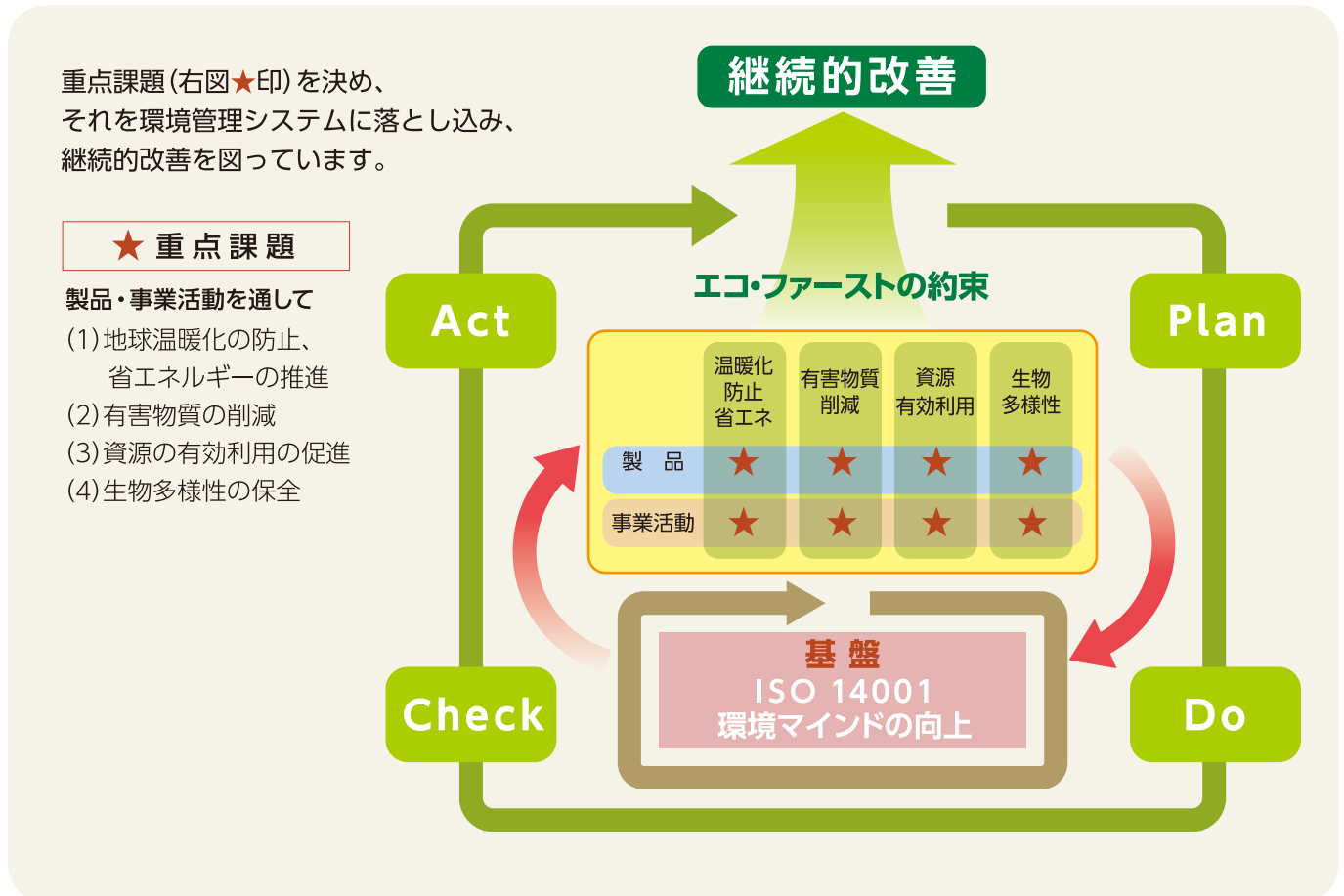


※出典:国立環境研究所 温室効果ガスインベントリ
日本の温室効果ガス排出量データ2011年速報値

重点課題

■「エコ・ファーストの約束」を策定

ノーリツグループは、「企業の成長」と「環境推進」の両立を目指した「エコ・ファーストの約束」を策定しています。



環境経営推進体制

ノーリツグループにおける環境保全活動の重要実施計画は、社長が主催する「CSR委員会」で審議・決定されます。ここで決定された「エコ・ファーストの約束」は、各執行部門の課題に落とし込まれ、活動の結果がフィードバックされる仕組みになっています。また、執行部門をまたがる個々の重要な課題に対しては、環境推進室が中心となって、グループ会社も入り、環境会議やワーキンググループを設けてPDCAサイクルを回しています。

